



平成29年8月10日

各位

会社名 東京計器株式会社
 代表者名 取締役社長 脇 憲一
 (コード：7721、東証第1部)
 問合せ先 常務取締役財務経理部長 厚見 幸利
 (TEL. 03-3732-2111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成29年5月12日に公表した平成30年3月期(平成29年4月1日～平成30年3月31日)の第2四半期累計期間の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 平成30年3月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 19,800	百万円 △590	百万円 △550	百万円 △440	円 銭 △5.30
今回修正予想(B)	19,900	△260	△150	△120	△1.45
増減額(B-A)	100	330	400	320	
増減率(%)	0.5	-	-	-	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	17,306	△992	△933	△679	△8.18

2. 平成30年3月期 第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 17,600	百万円 △360	百万円 △270	円 銭 △3.25
今回修正予想(B)	17,700	△80	△20	△0.24
増減額(B-A)	100	280	250	
増減率(%)	0.6	-	-	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	15,715	456	739	8.91

3. 修正の理由

第2四半期累計期間の連結及び個別の業績予想につきましては、売上高はほぼ前回予想通りに推移する見込みであります。原価率の好転に加え、販管費の削減・繰り延べなどにより営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益(個別は四半期純利益)は好転する見込みであります。

なお、通期業績予想につきましては、今後の景気動向等に伴う不確定要素があるため、現時点では前回の予想を据え置いております。今後、修正が必要となった場合は速やかに開示いたします。

※上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上